

関東支部創立 15 周年記念シンポジウムの開催について

(公社) 日本地すべり学会 関東支部

関東支部創立 15 周年記念シンポジウムとして会長経験者に、オンラインで地すべり技術の一つを取り上げて話題提供をいただき、地すべり技術の現状と課題について意見交換を行った。155 名が参加し、講師の講演動画は支部のホームページに掲載した。

1. 主催：公益社団法人日本地すべり学会関東支部

2. 期日及び時間：令和 3 年 8 月 24 日（火）
13:30-16:30（開場 13:15）

話題提供時間 2 時間

質疑応答・討論 1 時間

3. 形式：オンライン形式（ZOOM 使用）

場所：オンライン（航空会館から配信）

4. 内容：

櫻井正明関東支部長より開会の挨拶を行い、落合博貴様（一般社団法人日本森林技術協会技術指導役）より、「最近の土砂災害と森林の機能について」、土屋 智様（静岡大学名誉教授、国土防災技術(株) 斜面環境研究所 所長）より、「九州北部豪雨に伴う斜面崩壊の発生場の特徴」、檜垣大助（弘前大学名誉教授，日本工営(株) 国土基盤整備事業本部 理事・技師長）より、「地形情報を活かした斜面災害リスクへの対応」の講演が行われた。また、参加者を変えた質疑応答・意見交換（講演者間）が行われ、活発な討議が行われた。

（文責：関東支部幹事 正田大輔）



シンポジウム時の状況